

特集

男女共同参画 5カ国の事情

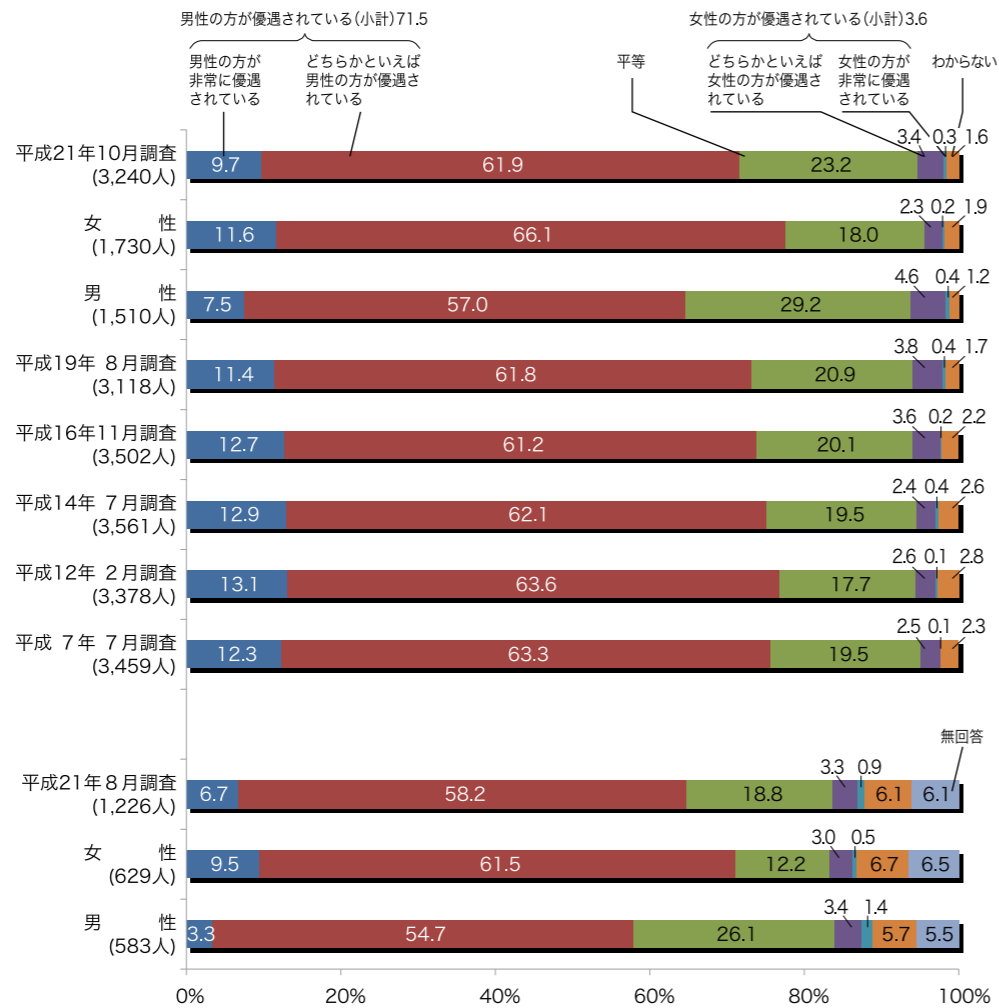
～中国・韓国・ロシア・スペイン・日本



日本の男女共同参画に関する意識調査によると、先進国の中では相変わらず低い順位にあります。グラフからだけでは読み取れない各国の実状を語っていただきました。

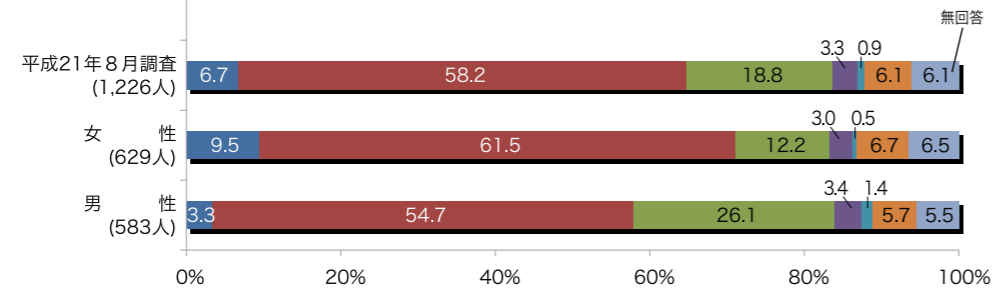
社会全体における 男女の地位の平等感

内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」
(平成21年10月)



社会全体としての 男女の地位の平等感

山口県「男女共同参画社会に関する県民意識調査」
(平成21年8月)



サンティアゴ スペインはフランス独裁政権が倒れる1975年までは女性の役割は家庭を守ることと決められていました。民主的な政府となって大きな変化が起きました。ヨーロッパの他の国から

上田・エカテリーナ 山口大学教育学部附属山口小学校英語教師
「カテリーナ」英会話教室代表
出身地 ロシア
ひとこと 大学と一緒に学んだロシアの友人たちの多くが結婚、離婚を繰り返しています。子どもたちのためには余り良くないですね。



エカテリーナ ロシアはソビエト連邦時代に男女は基本的に平等となりました。女性の就労は当然となりましたが、都市と農村の差や、職種による賃金の違いからくる格差や男女別の偏りはあります。

中国での男女平等は法律で確保されています。賃金の差や教育を受ける権利等の差はありません。ただ、都市と農村では差があるかもしれません。農村の男性はほとんど都市部へ出稼ぎに出ています。教育は高等教育になると男女差が少なくなりますが、職業によっては女性の進出度が高いものもあります。技術的なものや政治的な分野

金 韓国も日本とよく似たような状況です。家事のほとんどは女性の役割で、子育ても同様です。特に韓国の場合、賃金は学歴に直結していることも影響しているのですが、進学率には男女の差はありませんが、賃金の格差はあります。

様々な変革の動きが入ってきて女性の地位も役割も大きく変わりました。しかし、男女の賃金等に日本ほどではないにせよ、差があると感じています。政府は役人や議員の男女比率の目標を定めて努力しています。

前回の調査結果と比べてみると、平等感は徐々に上昇しているものの、日本では、依然として、男性優遇の状況ですが、みなさんの国では、男女の地位の平等は実現していますか。女性の権利は確立されていますか。

全員 よろしくお願ひします。

そこでは、今日はよろしくお願ひします。

昨年、国連における「女子差別撤廃条約」採択30周年、日本では「男女共同参画社会基本法」施行10周年の記念すべき年でした。また、今年7月には山口県が全国で3番目に制定した「山口県男女共同参画推進条例」が制定10周年を迎えます。

- 出席者**
- 上田・エカテリーナ 「カテリーナ」英会話教室代表
 - 鞠 萍(きくへい) 「山口県国際交流員」
 - 金 恵媛(きむへうおん) 「山口県立大学国際文化学部准教授」
 - サンティアゴ・ガスタミンザ 「山口県国際交流員」
 - 山本 貴広 「山口県福祉協議会阿知須支部 支部事務局長」

国々で進む男女の平等

山本 まず、日本は、法の下では男女平等がうたわれています。

しかし、男女の地位の平等感について、内閣府が実施した調査結果のグラフ(2ページ上段)にありますように、社会全体として、「平等」と答えた人は約2割で、7割を超える人が「男性の方が優遇されている」と答えています。

ただし、男女の意識に差があり、「平等」と答えた人の割合は、男性の方が10ポイント以上高くなっています。

山口県において、昨年の調査結果では、18.8%の人が「平等」と答えています。

前回の調査結果と比べてみると、平等感は徐々に上昇しているものの、日本では、依然として、男性優遇の状況ですが、みなさんの国では、男女の地位の平等は実現していますか。女性の権利は確立されていますか。

では高くありません。人民代表会議委員の男女割合の目標を掲げる等、政府も努力しています。

対岸の「家事」

山本 次に、日本においては、(男女共同参画の出発点ともなる)「男は仕事、女は家庭」という固定的性別役割分担意識がまだに根強く残っているといわれています。

グラフ(下段)にありますように、平成4年には、この考え方に賛成が約6割、反対が約3割でしたが、平成14年によく賛成・反対がほぼ同率になりました。そして、5年後の平成19年に、反対が5割を超えました。

山口県においては、昨年初めて、賛成が反対をわずかに下回りましたが、全国の調査結果と比べてみると、反対は約10ポイント低く、山口県の男性は賛成が5割を超えている状況ですが、みなさんの国では、家庭内での男女あるいは夫婦の役割はいかがですか。



鞠 萍 (きょへい)
山口県国際交流員
出身地 中国
ひとこと 日本には古本など、ものをリサイクルできるお店があるのは便利です。日本のテレビ番組は「バラエティー」が多いですね。私はこういう番組が好きです。

サンティアゴ 日本では、夫が収入をみんな妻に渡して、妻からお

サンティアゴ 日本では女性が結婚のために仕事を辞めることが多いのに驚きました。せつかくのキャリアがもつたいたいんです。スペインでは、男性が外で働き、女性が家庭を守るという従来のスタイルはそれぞれの家庭で異なっています。

金 韓国では、ハウスキーパーを雇うことが多いのですが、その費用が負担になっています。



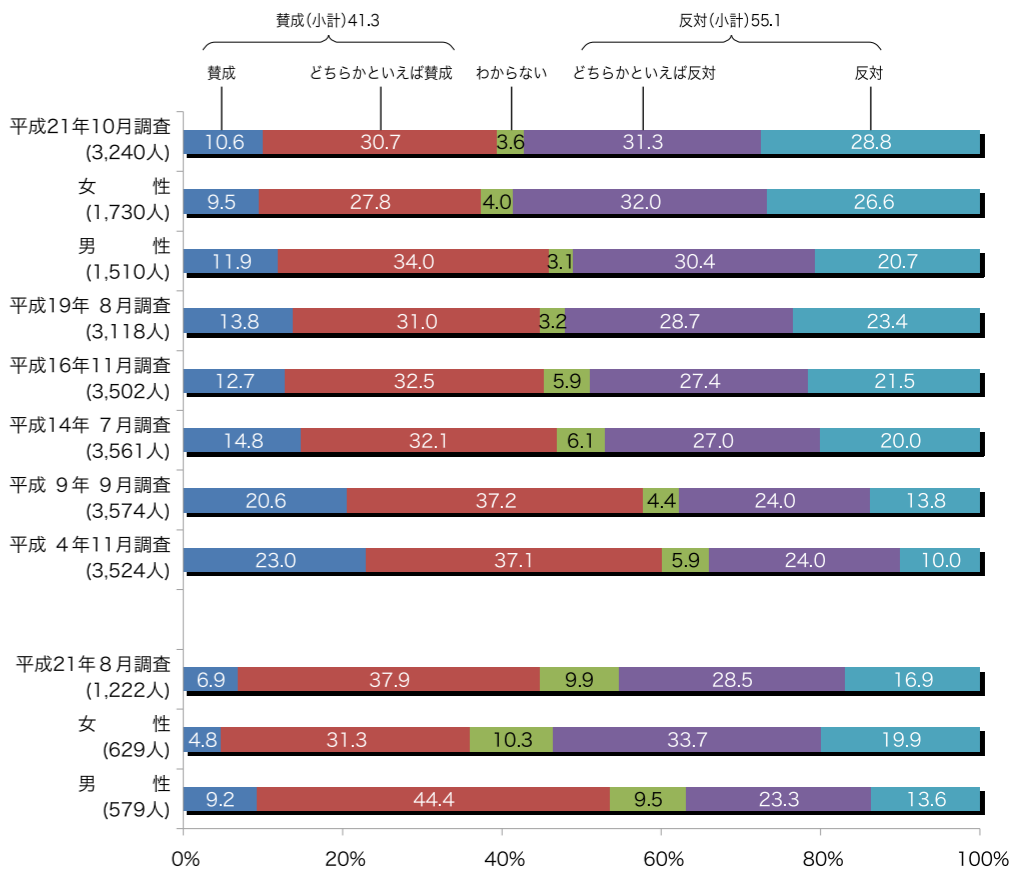
金 恵媛 (きむ へうおん)
山口県立大学国際化学部准教授
出身地 韓国
ひとこと 韓国の若い夫婦は、両親と別居してアパートで暮らすのが普通です。夫婦の所得の差が、それぞれの家庭内での役割に反映されます。

小遣いをもらっている場合があると思いますが、これはとても不自然に感じます。

エカテリーナ ロシアでは、女性が出産後に職場に復帰するのは当然です。結婚と仕事は別の問題です。男性が子育ての役割を担う部分もありますが、子どもの教育の主体は母親です。

サンティアゴ 男性の家事は、手があったので手伝ったというのでは役割を果たしたとはいえないでしょう。得手不得手を考えて、夫ができることを日常的にこなしていくことで、役割を果たしたと言えるのではないのでしょうか。

エカテリーナ 日本で結婚してから大学院に進学しようとしたら家族から止められたのには驚きました。私自身、家庭の中にじつとしているつもりはありませんでした。後、進学を果たしました。その後、仕事を始め経済力もついてきて周囲も夫も認めてくれるように



「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について

内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」(平成21年10月)

「男は仕事、女は家庭」という考え方について

山口県「男女共同参画社会に関する県民意識調査」(平成21年8月)

なりました。

金 昔の韓国では考えられませんが、若い男性にとつて家事ができないことは結婚できないということと同じことです。アパート生活者の若い世代では両親とは別世帯ですし、普段の暮らしの中で家族以外の人と接触することすら少ない状態です。そのために従来の価値基準が引き継がれることも少なく、基準そのものが揺らいでいます。また夫婦の所得の差が役割分担の判断となることも多いです。

サンティアゴ それぞれの家庭で違いがあつて良いと思います。それよが大変なのは個人の夢であり、その実現のために何が一番良い方法なのかを考えれば良いと思います。確かに暮らしを維持していくことにお金がかかるようになり、一人の給料では暮らしがままならない状態もあります。だからといってどの夫婦も同じように働くことを押し付ける必要はないです。それぞれのスタイルを大事にすべきです。



サンティアゴ・ガスタミンザ
山口県国際交流員
出身地 スペイン
ひとこと いろいろな国で言語を教えました。日本語は難しいです。特に漢字、同じ読みなのにくつも字があるので覚えるのに苦労しました。

エカテリーナ ロシアでは母親も働くのが当然ですから、子どもを保育園に預けるのが一般的です。国営の保育園が各地区にあつて、しかも24時間開園しています。保育園のカリキュラムでは、年齢に合わせて読み書きはもちろん、簡単な科学実験等も取り入れています。

金 保育園によって内容の差はないのですか。

エカテリーナ ロシアの保育園で

はどこもそうです。

全員 素晴らしいですね。

エカテリーナ 小学校は4年制ですが、能力に応じて飛び級もあります。

サンティアゴ スペインでは、収入があつて母親が働きに出る必要がなければ、子育ては自分でしたいという女性もいます。

鞠 中国には、企業が従業員のために開いている保育所があり、従業員の育児負担の軽減につながっています。

金 韓国は1997年のアジア通貨危機の影響で、深刻な経済打撃を受けました。そのため男女を問わず自立することの重要性を実感しています。

世界の介護事情

山本 日本での介護に対する考え方は、「親の介護は息子夫婦、そ

施設、例えば老人ホームのようなところに親を入れるというのは最も悪いことだと考えます。

両親が一人になった場合、父親は息子さんの方に、母親は娘のところへ過すことが多いのではないのでしょうか。いずれにしても自分の親と一緒に過すことは最高です。

鞠 中国の年金制度では女性は50才、男性は60才で受給資格を得ることになります。介護必要年齢と年金受給年齢はほぼ一致しているような状況です。ただ両親を施設に預けるというのは「親不孝」と見られることが多く、各家庭でそれぞれに対応しています。

これからの

男女共同参画社会づくり

サンティアゴ 私は語学の研究をして言語を教える仕事をしてきました。受講者ほどの言語も女性が多いです。しかしスペインでは、日本語を学びたいという女性は少

の家族や親族が行うものである」というものが主流でした。しかし、少子高齢化や核家族化が進み、超高齢社会となる中、介護を行う家族もまた高齢者であるという「老老介護」という問題も発生しています。親の介護についての事情は、みなさんの国ではいかがですか。



コーディネーター
山本 貴広

山口市社会福祉協議会阿知須支部 支部事務局長
やまぐち女性財団理事
ひとこと 昔ながらの近所付き合い、助け合いの生き方が現代でも手本になるような気がしています。
男女共同参画社会の原点と考えても良いのでは。

金 韓国は日本よりも、もつと急激に高齢化が進みつつあります。ただ日本の方が韓国よりも「子どもに面倒を見てもらいたい」とい

ないです。語学を学ぶということはその文化を学びたい、そこに何か夢を描いていることだと思います。日本語を学んでも、それを生かすことが難しく、魅力を感じられないのではないのでしょうか。とにかく自分の夢を大切にして欲しいと思います。

鞠 中国では、企業のトップや役員の中に占める女性の割合は少ないです。女性は出産や育児のために仕事を辞めるケースも少なくありません。そうした状況を改善する国の保障制度があればいいと思います。

エカテリーナ ロシアでは、とても離婚率が高いです。多くの夫婦が離婚再婚を繰り返しています。私の大学時代の友人もほとんど結婚、離婚を経験していますが、これは子育てに悪い影響があります。おそらく、妻の収入が増え、夫婦間でお互いが自立している状況から、お互いの意志が対立したとき、相手を認められないのでしょうか。

う意識が高いと思います。

エカテリーナ ロシアの平均寿命は、2004年の統計では男性が59才、女性が72才です。この話をするとみなさんが信じられないと言われるので今日はロシアの統計書を持参しました。1991年のソビエト連邦崩壊後、ロシアは大変な時代を迎え、いろいろな困難がありました。

厳しい暮らしの中でアルコール依存症等が多くなったのも原因かもしれません。冬の厳しい寒さと夏の暑さでは60度近い温度差があります。その厳しい自然環境も影響していると思います。

また医療制度が整っていないかつたことも大きな問題でした。そのため、必要な時に十分な医療を受けることができず、救える命が危険にさらされるという事態が起きていました。

結果的には年金がもらえる年齢まで生き延びる人が少ないということになり、「高齢者介護」が問題にならないかです。

金 韓国の公務員の女性の占める割合は30%とまだ十分とはいえないせん。議員の女性比率も低いです。また育児休暇の取得も少ないです。やはり復職への影響を考慮してしまうでしょう。子育て等の問題も地域に拡大して対応できるようにになるといいのではないかと考えています。



多数の資料を持ち寄っての座談会



手振りを変えて説明するエカテリーナさんとサンティアゴさん

サンティアゴ スペインでは、「介護」は家族の問題です。地中海沿岸諸国では家族をとっても大切にします。親の面倒は子どもたちが協力して行います。

どの家庭でも子どもたちは両親からたくさんのもをもらっています。そういう時期がくれば、そのお返しをするのです。ですから

山本 日本は高度経済成長を果たしましたが、「人の心」が置き去りにされてしまったのかもしれない。昔ながらの良い近所付き合いが男女の区別なく、お互いを支えあうスタイルではないでしょうか。ある意味男女共同参画の出発点かもしれません。

男女の労働環境について各国とも平等になってきましたが、さらに改善されるように取り組まれている状況がわかりました。各家庭での男女の役割については、個を単位とするか、家族を単位とするかという文化的背景が要因となっているようです。しかし、ワーク・ライフ・バランスをそれぞれの生き方に沿って達成するには、地域や家族がお互いに助け合うことの必要性があらためて提案され、今後の課題となりました。